

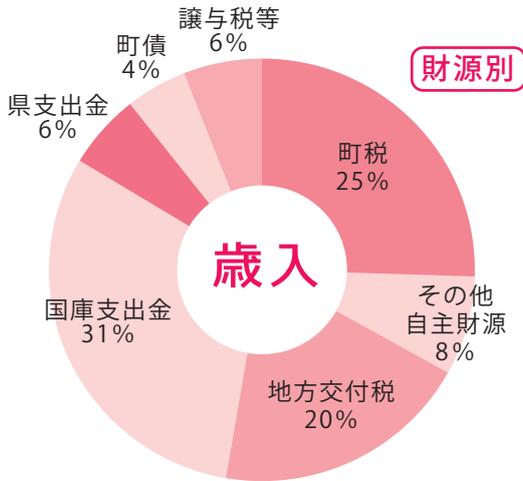
# 一般会計

(千円単位)

## 令和2年度決算公表

令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響により、特別定額給付金事業をはじめとした様々な対応により、歳入歳出ともに例年より約10億円程度多い決算となりました。

### 歳入総額 44億5755万円

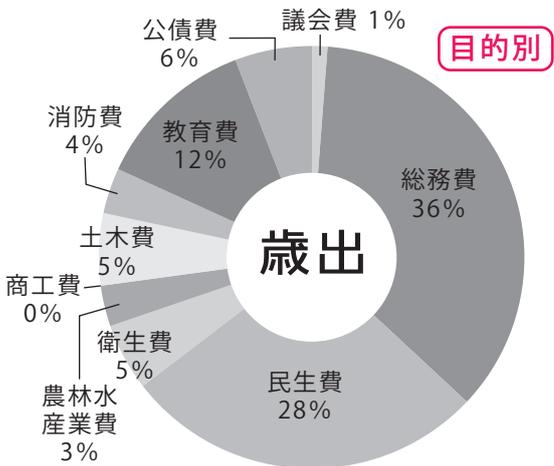


#### (歳入)

歳入は主に次の2項目で増加し、3項目で減少しました。  
**分担金及び負担金、使用料及び手数料**：幼児教育無償化による完全移行及び感染症拡大防止のための休園要請に伴う自己負担金の減少  
**寄付金**：ふるさと納税の減少  
**繰入金**：財政調整基金の繰入がなかったため減少  
**地方特例交付金**：R2から税政改正により法人事業税交付金が設立されたため増加  
**国庫支出金**：新型コロナウイルス感染症対応に伴い、特別定額給付金等の国の政策に基づく支出金と地方創生臨時交付金の配分による増加

歳入	R02 決算額	R01 決算額	前年比(%)
町税	1,131,403	1,157,279	△2.2
分担金及び負担金	10,173	14,728	△30.9
使用料及び手数料	31,296	41,119	△23.9
財産収入	535	868	△38.4
寄附金	7,414	20,407	△63.7
繰入金	32,084	167,484	△80.8
繰越金	189,856	172,339	10.2
諸収入	68,114	82,028	△17.0
<b>小計(自主財源合計)</b>	<b>1,470,875</b>	<b>1,656,252</b>	<b>△11.2</b>
地方譲与税	41,712	42,231	△1.2
利子割交付金	1,143	1,199	△4.7
配当割交付金	4,305	4,781	△10.0
株式等譲渡所得割交付金	5,012	2,545	96.9
地方消費税交付金	182,341	149,877	21.7
自動車税環境性能割交付金(自動車取得税交付金)	3,654	9,185	△60.2
地方特例交付金	22,581	11,002	105.2
地方交付税	878,183	783,660	12.1
交通安全対策特別交付金	1,012	820	23.4
国庫支出金	1,386,327	321,305	331.5
県支出金	257,282	216,838	18.7
町債	203,123	248,432	△18.2
<b>小計(依存財源合計)</b>	<b>2,986,675</b>	<b>1,791,875</b>	<b>66.7</b>
<b>歳入合計</b>	<b>4,457,550</b>	<b>3,448,127</b>	<b>29.3</b>

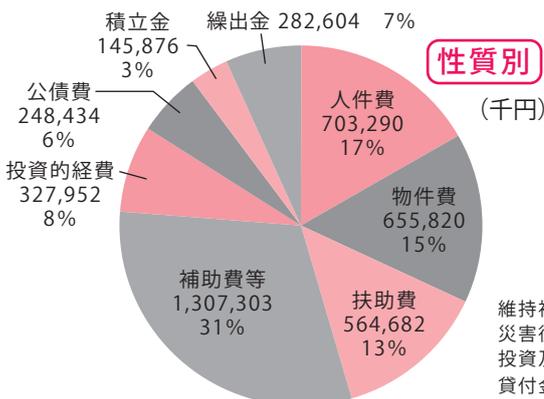
### 歳出総額 42億4800万7千円



歳出	R02 決算額	R01 決算額	前年比(%)
議会費	50,434	53,079	△5.0
総務費	1,520,429	546,978	178.0
民生費	1,172,756	1,101,153	6.5
衛生費	223,155	190,807	17.0
農林水産業費	124,216	101,214	22.7
商工費	8,317	23,735	△65.0
土木費	224,180	330,891	△32.2
消防費	151,474	160,218	△5.5
教育費	524,612	518,801	1.1
公債費	248,434	231,395	7.4
災害復旧費	0	0	—
<b>歳出合計</b>	<b>4,248,007</b>	<b>3,258,271</b>	<b>30.4</b>

#### (歳出)

歳出は主に総務費で増加し、商工・土木費で減少しました。  
**総務費**：新型コロナウイルス感染症対策の事業(特別定額給付金、地方創生臨時交付金充当事業等)を実施したため大幅に増加  
**商工費**：R1度にプレミアム商品券事業を実施していたため減少  
**土木費**：町道寺東線拡幅工事の工期延長に伴い繰越明許となったため、予定よりもR2度事業分が減少



# 令和2年度決算における基金・町債(借金)の状況 (千円単位)

基金とは、特定の支出に充てる資金であり、町債は、施設や道路新設・整備などの為に国や銀行から借りた資金を指します。

## ■ 基金残高

年度	財政調整基金	特別会計 公営企業会計	その他 目的基金等	合計
R01 決算額	867,849	649,518	696,201	2,213,568
R02 決算額	993,429	696,688	696,731	2,386,848
差し引き	125,580	47,170	530	173,280

## ■ 町債(借金)残高

年度	一般会計	公営企業会計 (下水道など)	合計
R01 決算額	2,733,111	859,012	3,592,123
R02 決算額	2,698,866	849,903	3,548,769
差し引き	△34,245	△9,109	△43,354

町民一人あたりに換算すると・・・

基金

293万円

町債(借金)

436万円



※R3.3.31 人口 8145人

# 令和2年度決算(特別会計等)

(千円単位)

## ■ 特別会計

会計名	区分	R02 決算額	R01 決算額	比較増減	前年比(%)
国民健康保険	歳入	848,711	964,892	△116,181	△12.0
	歳出	749,707	891,149	△141,442	△15.9
	差し引き	99,004	73,743	25,261	34.3
後期高齢者医療	歳入	97,495	83,969	13,526	16.1
	歳出	94,005	81,642	12,363	15.1
	差し引き	3,490	2,327	1,163	50.0
介護保険	歳入	617,763	611,967	5,796	0.9
	歳出	603,016	595,819	7,197	1.2
	差し引き	14,747	16,148	△1,401	△8.7

## ■ 公営企業

	区分	R02 決算額	R01 決算額	比較増減	前年比(%)	
上水道事業	収益的収支	収入	220,844	213,589	7,255	3.4
		支出	186,600	185,233	1,367	0.7
		差し引き	34,244	28,356	5,888	20.8
下水道事業	資本的収支	歳入	14,426	12,666	1,760	13.9
		歳出	58,695	51,204	7,491	14.6
		差し引き	△44,269	△38,538	△5,731	14.9
下水道事業	収益的収支	歳入	279,958	300,877	△20,919	△7.0
		歳出	246,875	265,776	△18,901	△7.1
		差し引き	33,083	35,101	△2,018	△5.7
	資本的収支	歳入	100,289	112,352	△12,063	△10.7
		歳出	125,179	125,421	△242	△0.2
		差し引き	△24,890	△13,069	△11,821	90.5



# 財政健全化判断比率



指標	R02 決算額	R01 決算額	比較増減	早期健全化 基準
実質赤字比率	—	—	—	15.0%
連結実質赤字比率	—	—	—	20.0%
実質公債費比率	2.7%	2.2%	0.5%	25.0%
将来負担比率	—	—	—	350.0%

財政の健全化を示す 4つの指標(「地方公共団体の健全化に関する法律」により公表)は、いずれも国の定める早期健全化基準等を大きく下回る結果となりました。実質公債費比率については前年度から増加し 2.7%となりました。ゼロを目指す指標ではありませんが、計画的な借入れを行って数値が膨らまないよう調整していきます。

各指標の意味

- 実質赤字比率** 財政規模に対する赤字額の比率により、町の財政が黒字か赤字かを判断するものです。
- 連結実質赤字比率** 特別会計を含めた赤字額の比率により、町の財政が黒字か赤字かを判断するものです。
- 実質公債費比率** 財政規模に対する元利償還金等の比率により、借金の返済に係る財政負担の程度を示すものです。
- 将来負担比率** 財政規模に対する将来負担額(実質的な負債総額から負債に充てることができる基金等を控除した額)の比率により、町の財政の将来的な財政負担の程度を示すものです。